

2024年5月16日

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

Audi Q6 e-tron：充電性能に焦点を当てて開発

- 充電時間の大半において最大出力の 270kW で充電でき、わずか 10 分で最長 255km を走行可能
- 充電ステーションと車両間の通信を標準化
- ヨーロッパ全域に及ぶ Audi charging service と都市の Audi charging hub により、シームレスな充電ネットワークを構築

(ドイツ本国発表資料) 2024年5月8日、インゴルシュタット：アウディは、プレミアムプラットフォームエレクトリック (PPE) 用の高電圧 (HV) バッテリーを設計および開発するにあたり、航続距離と充電性能の両方に焦点を当てました。バッテリーの高度なサーマルマネジメント、800V システム、新しい電気モーター関連コンポーネントの効率化により、航続距離や充電状況を気にすることなくドライブすることが可能になります。これには、Audi charging service (アウディチャージングサービス) に加え、都市部における急速充電ネットワーク Audi charging hub (アウディチャージングハブ) の拡充も貢献しています。

バッテリーの充電レベル (SoC) が約 10% の場合、最大充電出力 270kW の急速充電ステーションを利用すると、理想的な条件下において、わずか 10 分で最長 255km を走行することが可能になります。これは、主に 800V のアーキテクチャー、プレコンディショナー機能を備えた新しい高電圧 (HV) バッテリー、PPE の新しい予測サーマルマネジメントなどにより可能になります。Audi Q6 e-tron シリーズの高電圧バッテリーは、12 のモジュールから構成され、総電力量は 100kWh (正味容量：94.9kWh) です。さらに、10 のバッテリーモジュールと総容量 83kWh を備えたバージョンも追加される予定です。この高電圧バッテリーは、わずか 21 分で 10~80% まで充電可能です。PPE をベースにしたこのモデルは、充電時間の大半において高出力で充電することができるため、充電の利便性が大きく高まっています。市販バージョンの Audi Q6 e-tron は、最大 270kW の出力で充電することが可能です。

400V の充電ステーションでは、バンク充電と呼ばれる機能を使うことができます。充電プロセス開始前に、バッテリーマネジメントコントローラー (BMCE) 内の対応する高電圧スイッチがオンになります。これにより、車両に搭載されている 800V のバッテリーが同じ電圧の 2 つのバッテリーに分割され、最大 135kW で並列充電することができます。この 2 分割されたバッテリーが同じ充電状態になってから、次にロックステップ方式で残りの部分が充電されます。

チャージングマネジメントは、国際充電規格のコンバインド充電システム (CSS) に準拠しています。高速かつ信頼性の高い充電を実現するために、HCP 5 高性能コンピューターが、E³ 1.2 電子アーキテクチャーの新しいドメインコンピューター内で充電プロセスを管理します。スマート アクチュエーターチャージング インターフェイス デバイス (SACID) と呼ばれる通信制御ユニットは、車両と充電ステーションの接続を行うインターフェイスとして機能し、標準化された受信情報を HCP 5 ドメインコンピューターに送信します。

欧州市場向けの PPE モデルは、車両左後部の CCS コンボコネクタにより、DC（直流）および AC（交流）充電に対応しています。追加の AC 充電コネクタは、車両の反対側に設置されます。

Audi Q6 e-tron シリーズは、標準で AC11kW の充電が可能で、残量ゼロのバッテリーを一晩で充電できます。オプションの AC22kW に対応した充電機能も後日提供される予定です。充電ポートのリッドは、MMI ディスプレイから、あるいはキャップ中央のタッチセンサーを軽く押すことで、電動で簡単に開くことができます。充電ケーブルを取り外すと、充電ポートは自動的に閉じます。

Audi Q6 e-tron シリーズには「Plug & Charge」機能が標準装備されています。現在、「Plug & Charge」機能は、IONITY（アイオニティ）充電ステーションおよび他の充電オペレーターが運営する充電ステーションで利用可能ですが、今後さらに多くのプロバイダーで利用できるようになる予定です。「Plug & Charge」は 1 回使用すれば、その後は充電ケーブルを挿入するだけで充電できるようになります。車両と充電ステーションは暗号化された通信を行います。その後、充電プロセスが自動的に開始され、クレジットカードなど、myAudi アプリに登録されている支払い方法に従って請求が行われます。

Audi charging および Audi charging hub による信頼性の高い充電インフラ

アウディの電気自動車を所有するお客様は、2023 年から利用可能になった Audi charging service や、事前に予約可能な都市部の急速充電ステーション Audi charging hub といった、信頼性の高い充電インフラを利用することができます。Audi charging service は、ヨーロッパ 29 か国に設置された約 63 万の充電ポイントから構成される充電ネットワークです。この中には、主に幹線道路沿いに設置された約 3,000 か所の急速充電（HPC）ステーション IONITY が含まれており、最大 350kW の出力で急速充電が可能です。アウディの電気自動車を購入したお客様は、最初の 1 年間、Pro プランの月額 14.99 ユーロをアウディが負担しますので、初日から手頃な価格で充電することができます。現在利用可能なすべてのプランの詳細は、www.audi.de に掲載されています。このサービス契約は、myAudi アプリを使用して簡単に変更できます。

使用済みバッテリーを蓄電ユニットとして活用する、最大 320kW の出力で充電することが可能な、都市型充電ステーションネットワーク Audi charging hub は、ニュルンベルク（ドイツ）に 200m² のラウンジを備え、2021 年 12 月初めてオープン。ここに続き、4 つの急速充電（HPC）ポイントを備えるコンパクトなステーションが、チューリッヒ（スイス）、ベルリン（ドイツ）、ザルツブルク（オーストリア）、ミュンヘン（ドイツ）、フランクフルト（ドイツ）に開設され、ヨーロッパにて合計 6 か所となりました。さらに増設も計画しています。

Audi charging hub のインテリジェントで高度な動的負荷管理システムにより、既存の電力網の効率的な利用が実現しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様お問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントにおいて、もっとも成功を収めている自動車およびモーターサイクルのメーカーの1つです。アウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティの各ブランドの製品は、12か国の21の拠点で生産されています。アウディとそのパートナーは、世界中の100以上の市場に拠点を持っています。アウディ グループは、2023年に190万台のアウディ、1万3,560台のベントレー、1万112台のランボルギーニ、5万8,224台のドゥカティを販売しました。2023会計年度におけるアウディ グループの売上高は699億ユーロ、営業利益は63億ユーロでした。2023年、アウディ グループでは、世界中で年間平均8万7,000人以上が働いており、そのうち5万3,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランドと数多くのニューモデルを擁するアウディ グループは、持続可能で完全にネットワーク化されたプレミアム モビリティのプロバイダーを目指す道を体系的に追求しています。
